

科目	都市計画 (Urban Planning)		
担当教員	橋本 渉一		
対象学年等	都市工学専攻・1年・前期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A-4-4(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	都市の成り立ちについて歴史的に把握し、都市計画法・建築基準法を学ぶことにより、我が国の都市計画の政策、動向について理解する。都市計画による実践例を学び、現代都市のかかえる課題および将来への計画方針、手法について理解を深める。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A-4-4】都市の歴史的発展が理解できる。		都市の歴史的発展が理解できているか、中間試験で評価する。
2	【A-4-4】都市計画区域・区域区分・地域地区・用途地域が理解できる。		都市計画区域・区域区分・地域地区・用途地域が理解できているか、レポートおよび中間試験で評価する。
3	【A-4-4】都市形成と交通体系との関係が理解できる。		都市形成と交通体系との関係が理解できているか、定期試験で評価する。
4	【A-4-4】市街地の面的整備が理解できる。		市街地の面的整備が理解できているか、定期試験で評価する。
5	【A-4-4】公共空間・環境計画・防災計画・景観整備が理解できる。		公共空間・環境計画・防災計画・景観整備が理解できているか、レポートおよび定期試験で評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験85%、レポート15%として評価する。試験成績は、中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	地域・都市計画総論、石井一郎・湯沢昭他(鹿島出版会) 最新都市計画[第3版]、石井一郎・湯沢昭他(森北出版) 授業時配布のプリント		
参考書	都市計画[第2版]、樗木武(森北出版) 都市計画教科書第三版、都市計画教育研究会(彰国社) 図説都市地域計画、青山吉隆(丸善) 都市計画、新谷他(コロナ社)		
関連科目	都市システム工学、都市環境工学、都市交通計画学、交通システム工学、交通計画		
履修上の注意事項			

